

平成29年度 第1回国際委員会議事録

日時：平成29年4月13日(木)

場所：ロイトン札幌 3F 7:00~8:00

出席：(担当理事)中村 雅也

(委員長)松山 幸弘

(委員)小澤 浩司、石井 賢、千葉 一裕、酒井 大輔

波呂 浩孝

欠席：川口 善治、加藤 慎介、種市 洋、宮腰 尚久(敬称略)

1. 担当理事から委員会への報告事項、検討依頼事項  
JSSRの国際化について。  
今後どこの国のどの学会と付き合っていくか討議してほしい
2. 委員会から理事会への審議依頼事項  
なし。
3. 委員会内部討議事項
  - 1) JSSR 国際化促進に向けた活動について  
Spine Week での JSSR 開催の打診などもある。  
国際：ISSLS、SRS、CSRS  
北米：ISAS  
アジア：すでにアライアンスのある韓国、台湾に加え  
APSS とのコラボレーションを強化していく  
Spine Society of Australia (SAA)  
<http://www.spinesociety.org.au>  
とコラボレーションにつき対話を開始する。  
Association of Spine Surgeons of India(ASSI)  
<http://www.assi.in>  
JSSR のプログラムを1会場終日 English session にする  
その際に APSS/JSSR セッション、SAA/JSSR セッション、NASS/JSSR  
セッションなどをそこで企画する。
  - 2) 国際委員会招聘演者5名の所属施設から数名の演者に応募してもらい、演者一人あたり5万円の補助を学会から支給する事に関する周知を強化する。具体的には招聘演者が決定したらすぐに国際委員会から

コンタクトすることが確認された。次回の国際委員会招聘演者の選定に向け、過去の国際委員会招聘演者のリストを松山委員長から委員会へ回覧される事が再度確認された。(決定事項)

3) Spine Across the Sea (SAS)の隔年開催の offer について

NASS の現状から考え、先方の意図、SAS の会計状況を確認し理事会へ報告予定。

4) APSS の e-news letter で回覧してもらえよう、小澤委員より鑑 chairman へ連絡を取り依頼することが決定した。Letter の原案は小澤委員より委員会へ回覧して頂くことを再度確認した。(決定事項)

4. 継続議題

(なし)

5. 次回委員会日程については追って事務局より連絡することとした。

以上